

平成 27 年 7 月 17 日
帯 広 開 発 建 設 部

お 知 ら せ

件 名	「TEC-FORCE 広域実働訓練実施」について 北海道開発局・釧路開発建設部・帯広開発建設部・網走開発建設部の連携 による実働訓練
-----	--

お知らせ内容

帯広開発建設部では、北海道開発局、釧路開発建設部、網走開発建設部と連携して大規模災害時における緊急災害対策支援活動の能力向上を目的として、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）※を被災想定箇所へ派遣・受入する訓練を下記のとおり実施します。

記

- | | | |
|---------|---|----------------------------------|
| 1 日 時 | 平成27年7月27日（月）8：30～17：00 | 別紙1参照 |
| 2 災害想定 | 帯広開発建設部管内 洪水・土砂災害 | |
| 3 訓練場所 | ①千代田分流堰管理棟（幕別町字相川）
②途別川右岸（KP＝1.6付近）
③幕別町依田途別川（春日橋上流右岸付近）
④一般国道38号幕別町千住橋（KP＝185付近） | 別紙2参照
別紙3参照
別紙4参照
別紙5参照 |
| 4 参加予定者 | 【派遣指示】北海道開発局 事業振興部 防災課
【受入側】帯広開発建設部 情報調整班
【派遣側】釧路開発建設部（砂防班、道路班、各1班）
網走開発建設部（河川班、道路班、各1班） | |
| 5 訓練内容 | 通信訓練、画像伝送訓練 | 別紙6参照 |
| 6 その他 | 悪天候等により中止する場合は当部から連絡しますので、取材を希望される方は、7月24日（金）12:00までに広報官(0155-24-3193)に連絡してください。 | |

※ テックフォース：Technical Emergency Control Forceの略。

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的に、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
問 合 せ 先	帯広開発建設部	防災対策官	やまがみ ますお 山上 満寿夫	0155-24-3194
	帯広開発建設部	広報官	くろかわ のりひろ 黒川 徳弘	0155-24-3193

訓練内容(スケジュール)

別紙1

7月27日(月)

- 6:30 帯広開発建設部管内で大雨・洪水発生(被災発生)
・管内の被災状況(想定)
②途別川右岸(KP=1.6付近)堤防の洗掘
③幕別町依田途別川(春日橋上流右岸付近)で、土石流による河道閉塞
④一般国道38号幕別町千住橋(KP=185付近)の橋台、橋脚の洗掘
- 8:30 本局から釧路・網走開建へTEC-FORCEの派遣要請(想定) ※1
(釧路・網走開発建設部に、TEC-FORCEの派遣指示) ※1
(釧路・網走開発建設部は、TEC-FORCEの派遣受諾) ※1
②途別川右岸(KP=1.6付近)→河川班1班(網走開建)
③幕別町依田途別川(春日橋上流右岸付近)→砂防班1班(釧路開建)
④一般国道38号幕別町千住橋(KP=185付近)→道路班2班(釧路開建×1班、網走開建×1班)
※1:派遣要請・指示・受諾については、想定であるため、実際には特に要請等の連絡はありません。
- 9:30 TEC-FORCE出発式(釧路・網走開発建設部)
釧路・網走開発建設部からTEC-FORCE出発

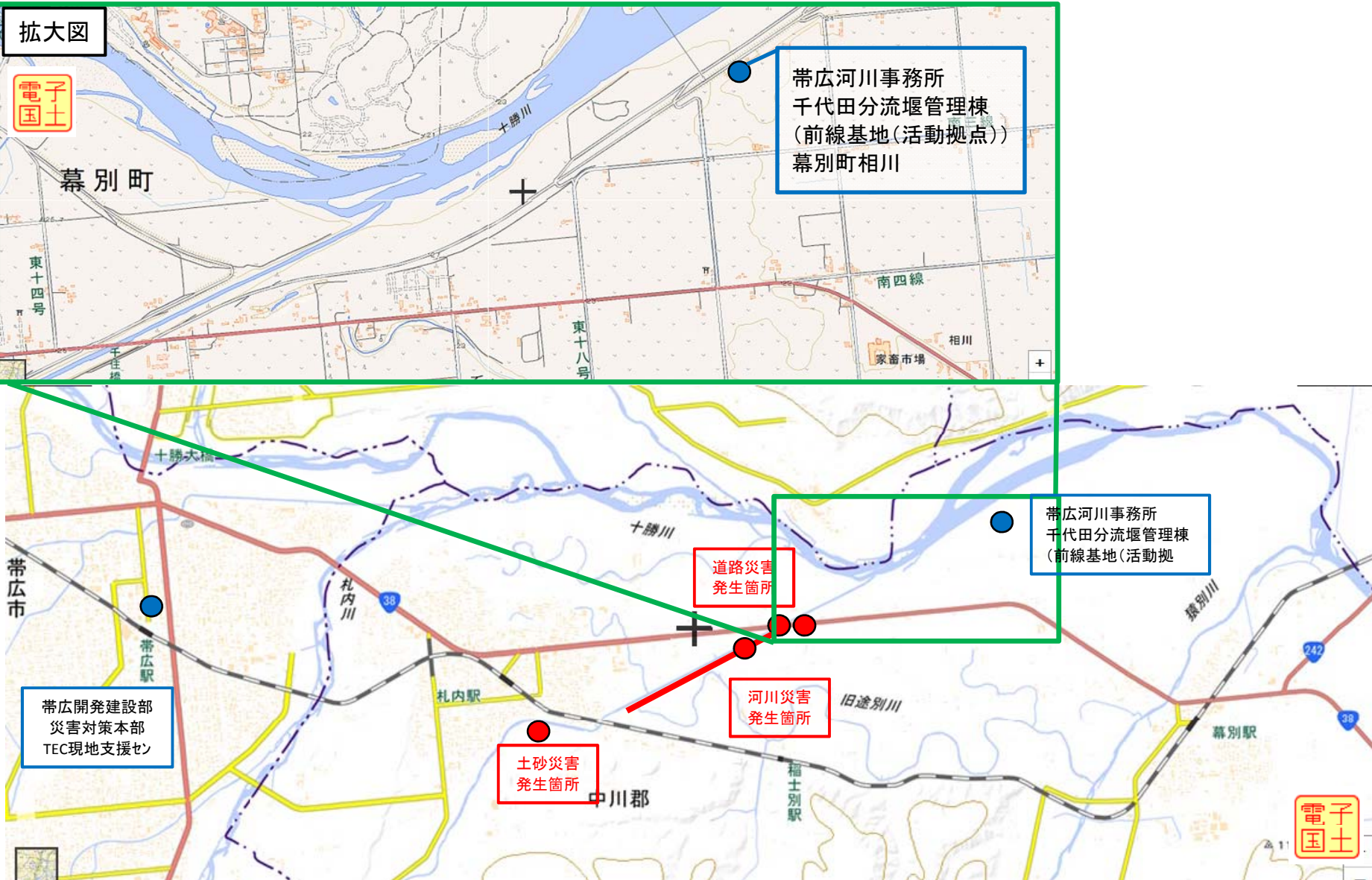
- 13:00 TEC-FORCE(釧路開建)が帯広河川事務所千代田分流堰管理棟(被災想定箇所の前線基地)へ到着
※2:①千代田分流堰管理棟(前線基地)において、被災状況調査の実施内容に係る打合せ
(TEC-FORCE隊員と帯広開建TEC-FORCE受入隊長による)
- 13:50 TEC-FORCE(釧路開建)が被災想定箇所(④一般国道38号千住橋(KP=185付近))へ到着
14:00 TEC-FORCE(釧路開建)が被災想定箇所(③幕別町依田途別川(春日橋上流右岸付近))へ到着
- 14:00 TEC-FORCE(網走開建)が帯広河川事務所千代田分流堰管理棟(被災想定箇所の前線基地)へ到着
※2:①千代田分流堰管理棟(前線基地)において、被災状況調査の実施内容に係る打合せ
(TEC-FORCE隊員と帯広開建TEC-FORCE受入隊長による)
- 14:50 TEC-FORCE(網走開建)が被災想定箇所(④一般国道38号千住橋(KP=185付近))へ到着
15:00 TEC-FORCE(網走開建)が被災想定箇所(②途別川右岸(KP=1.6付近))へ到着
※3:各開発建設部のTEC-FORCEによる現地調査、調査状況撮影・記録、モバイルPCと衛星携帯電話による通信訓練

※2・3:取材については、上記枠内の被災想定箇所における訓練に限らせていただきます。
なお、現地におけるインタビュー等の対応は訓練の妨げとなることがありますので、不明点については、事前に「問合せ先」へお聞き願います。

- 15:55 TEC-FORCE(釧路・網走開建)が帯広開発建設部(幕別町役場を想定)へ行き、状況報告
- 16:00 本局、釧路・帯広・網走開発建設部において 合同会議(テレビ会議)
- 17:00 訓練終了
※訓練時間については、当日の交通状況、及びその他の事情により多少、前後することがあります。

TEC-FORCE訓練場所(①帯広河川事務所千代田分流堰管理棟(幕別町相川))

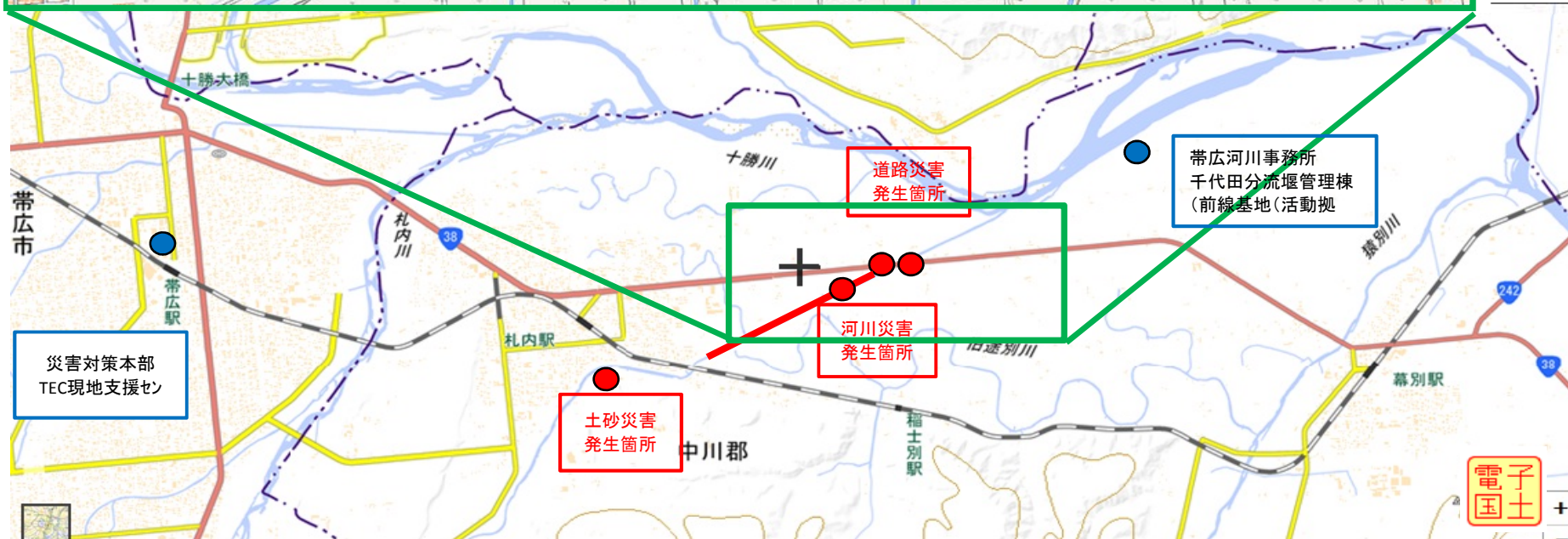
○被災状況調査の実施内容にかかる打合せ…帯広、釧路、網走開建



TEC-FORCE訓練場所(②途別川右岸(KP=1.6付近))

別紙3

○現地調査、調査状況撮影・記録、モバイルPCと衛星携帯電話による通信訓練・・・網走開建



TEC-FORCE訓練場所(③幕別町依田途別川(春日橋上流右岸付近))

別紙4

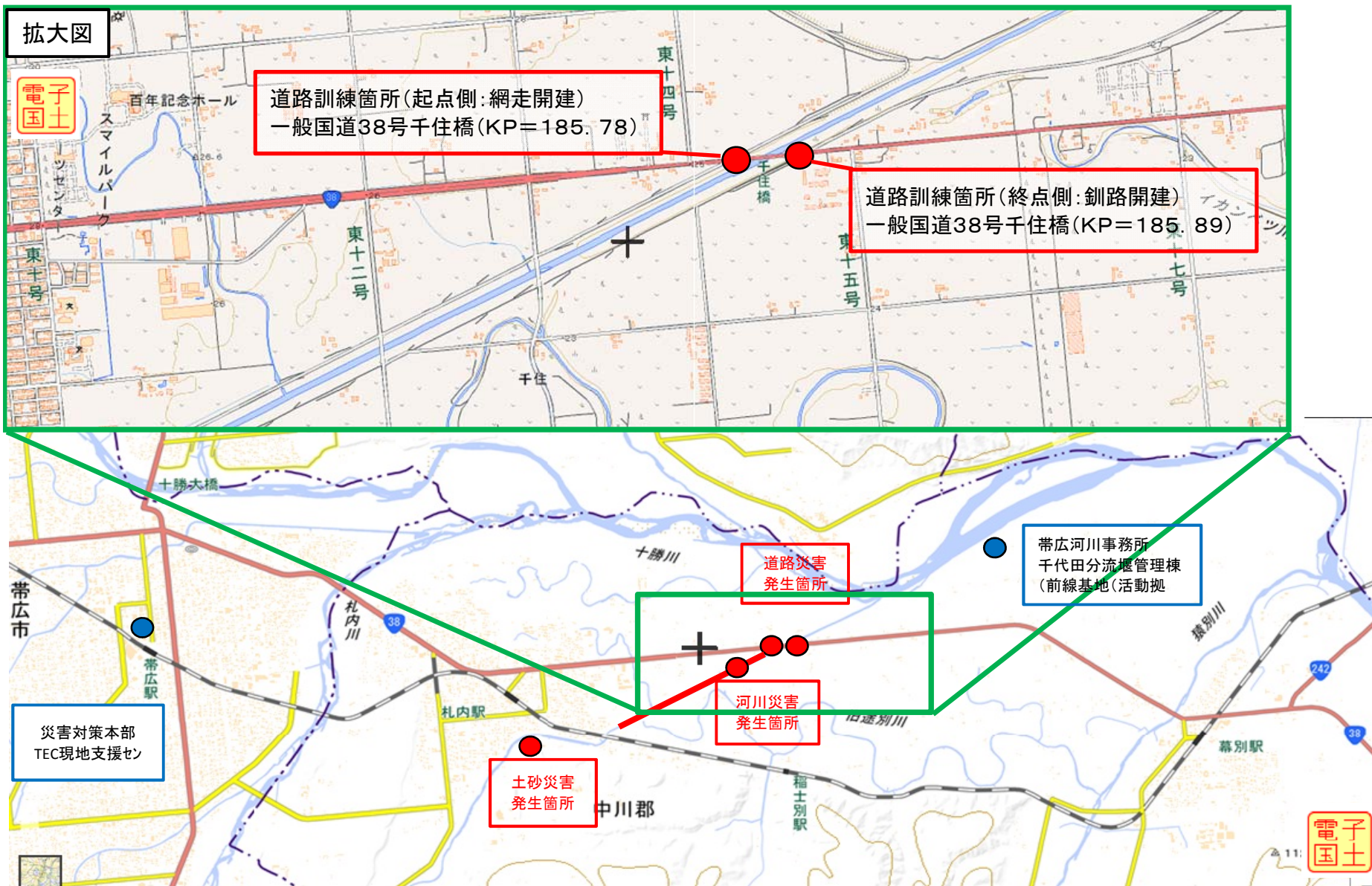
○現地調査、調査状況撮影・記録、モバイルPCと衛星携帯電話による通信訓練・・・釧路開建



TEC-FORCE訓練場所(④)一般国道38号幕別町千住橋

別紙5

○現地調査、調査状況撮影・記録、モバイルPCと衛星携帯電話による通信訓練・・・釧路・網走開建



訓練内容(被災想定・訓練項目と使用機材)

【被災想定】

- ② 途別川右岸(KP=1.6付近)堤防の洗掘
- ③ 幕別町依田途別川(春日橋上流右岸付近)で、土石流による河道閉塞
- ④ 一般国道38号千住橋(KP=185付近)の橋台、橋脚の洗掘

※訓練による被災想定(設定)であり、実際には被災していません。

【訓練項目と使用機材】

(イ) 通信訓練

災害時を想定して、衛星携帯電話により、訓練場所から前線基地(管理棟)への通信訓練を実施します。

(ロ) 画像伝送訓練

被災想定箇所の写真データをモバイルPCにより、前線基地へ画像データを送信する訓練を実施します。



衛星携帯電話



モバイルPC